



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

情報社会における多様なステイクホルダーの参加・協働による
地域づくりとその仕組づくり

早田幸 (そうだおさむ)

早稲田大学社会科学総合学術院 教授



○ 登録者情報

所在地

東京都新宿区

略歴

1995年 早稲田大学 社会科学部 助教授
2002年 同 教授(～現在まで)
2012年 川口市協働推進条例策定委員会 座長(～2013.3)
2012年 川口市盛人大学 副学長(～2015.3)
2013年 新宿区NPO協働推進センター 拡大運営委員会 委員長(～現在まで)
2013年 田野畑村政策諮問会議 委員(～現在まで)
2015年 同 東日本大震災復興研究拠点・自然文化安全都市研究所 所長(～2016.3)
2016年 同 都市・地域研究所 所長(～現在まで)
2015年 横浜市ヨコハマ市民まち普請事業審査委員会 委員長(～2017.3)

著書・論文等

『地域計画情報論』土方正夫編(分担執筆)成文堂(2017年5月)
『まちづくり教書』佐藤滋編(分担執筆)鹿島出版会(2017年3月)
『体験の言語化』早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター編,成文堂(2016年12月)
『祈りと再生のコスモロジー 比較基層文化論序説』瀧澤雅彦・柑本英雄編(分担執筆),成文堂(2016年10月)
『平成27年度食育白書』内閣府／農林水産省(2016年5月)
『地域協働の科学 まちの連携をマネジメントする(韓国語版)』全南大学出版部(2016年1月)
『ソーシャル・キャピタル』坪郷寛(共編著)ミネルヴァ書房(2015年8月)
『震災後に考える: 東日本大震災と向きあう92の分析と提言』鎌田薫監修,早稲田大学震災復興研究論集編集委員会編,早稲田大学出版部(2015年3月)

○ 情報社会における多様なステイクホルダーの参加・協働による地域づくりとその仕組づくり

取組の内容

現代社会は、地域づくりのニーズは、成熟社会化、ステイクホルダーの多様化、コミュニティの変容、情報社会化などにより変化している。

それに対応するソーシャルイノベーション(社会的な仕組の改編)、レジリエンス(地域社会の機能低下からの再生)が政策課題である。

社会状況や価値観の変化、政策情報のコミュニケーションにおける新しい計画課題の把握、設定、議論の仕方、地域づくりのプロジェクトの進め方、支援の仕方、地域づくり学習、専門家による支援などをいかに再編すべきかについて、地域、専門団体、NPO、地方自治体等と政策コミュニケーション、社会実験、協働をつうじて提案、実装、運営支援をおこなう。

実績

川口市における協働推進条例の導入(自治基本条例における位置づけ)、策定業務委託、パンフレット策定、地域再生および地域協働と連動する地域づくり学習の仕組の導入(川口市盛人大学地域デザインコースの運営)、

地域づくりグループの多様なチャレンジによるアウトカム成果実績(新聞掲載多数)、

田野畑村における地域問題構造の連関分析にもとづく地域づくりプログラムの導入支援、DVD、小冊子作成、東北地方とくに東日本大震災被災地域への継続的な支援、交流等。

工夫した点や苦労した点

コミュニティを基盤にした地域づくりの目標の設定、手段体系の考え方、情報、組織、意思決定、等の運用のあり方、効果の測り方などについてイノベーションについての地域リーダーや職員との共通認識の形成、実践グループの形成、成果を出すための実践を継続することに配慮する。

ひとことPR

条件不利地域、構造転換地域、過疎地域等において、大学院生、大学生が参加しながら、次世代型の地域づくりのしくみを地域で導入、試行しながら、地域住民のリーダー層、支援の専門家、NPO、行政等と研究しながら、新しい地域づくりを、中長期(3~5年)の時間をかけて実装をおこなう。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生	
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援	
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり	
	4	企業立地促進	10	環境保全	
	5	定住促進	(地域協)	11	その他
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

早稲田大学早田幸研究室	http://www.f.waseda.jp/sohda/
-------------	---------------------------------------------------------------------------

連絡先

メールアドレス	sohda[アットマーク]waseda.jp	その他	
---------	------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る